人の森

今年度の功労者表彰、
文化貢献賞を受けた

伊藤　正秀さん

いとう・まさひで
松葉町在住。
民生委員・児童委員をはじめとして地域密着型サービス運営委員会会長、地域包括支援センター運営協議会会長などを歴任。

何事も楽しむことが第一

功労者表彰と文化貢献賞受賞

平成13年から民生委員・児童委員を務めたことから9月に功労者表彰、11月に文化貢献賞を受賞した伊藤正秀さん。

伊藤さんは、神奈川県に住んでいたが60歳で生命保険会社を定年退職後、人生を謳歌しようと平成10年に北広島に移住してきた。

北広島は良いまちなので、なにか役に立てないかと考え、まずは配食ボランティア、マンションの管理組合の理事長などから始め、民生委員・児童委員、地域密着型サービス運営委員会会長、地域包括支援センター運営協議会会長、ヒルティ文化協会会長などを歴任してきた。「困っている方から相談や声が掛かったら、放っておけない性格なので何かしてあげたいと思います」と言う。

もっと発展してほしい

「北広島には、いろいろな考えの方がいるが、私はもっと発展してもいいまちだと思っています。買い物をするため札幌に行くのも、飛行機に乗るため新千歳空港に行くのも便利ですよね」と伊藤さん。

ボールパーク開業が間近。「素晴らしいものができましたね。絶対に成功してもらいたいと思います。市内外のいろいろな所から北広島に来てもらえたらにぎやかになっていいですね。旧島松駅逓所など、ほかにも名所がありますが駅逓所の向かい側にクラーク博士馬上の像を建立し、クラーク精神などを子どもたちに伝えたいです」と話してくれた。

ごみがなく整備されたまち、花がきれいに咲いていてきれいなまちにしたい。ルールは時代に合わせて、人を縛るものではなく生かすこと。これを守っていきたいそう。

これからも楽しむ

伊藤さんの趣味はゴルフ、パークゴルフ、カラオケ。赤い色が大好きで特にゴルフは赤いズボンで行う。「人の世話にならずに健康で長生きしたいです。１００歳までゴルフを続けたいし、カラオケも続けたい。何事も楽しむことが第一ですよね」と笑顔で話してくれた。

これからも大好きな赤い色を身に着けて、元気に活動してほしい。

市長から功労者表彰を受けた